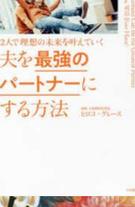


男女共同参画社会おすすめ本リスト

「ただ攻撃するんじゃない。私たちの武器はたっぷりの知恵、そしてユーモアだ」(『フェミニスト・ファイト・クラブ』より) 男女共同参画社会の実現に向けて様々な視点から書かれた資料を選びました。

荒尾市立図書館ブックリスト No.3
「男女共同参画社会」 2023.6月

No		
1		<p>怒りの方法</p> <p>怒り上手を自認する著者が、怒りを封じ込めようとする日本社会の歪みを指摘しながら、怒りの素を取り除く方法を伝授する。</p> <p>①辛 淑玉②岩波書店③141 シ④1992⑤10021352</p>
2		<p>育児&介護を乗り切るダイバーシティ・マネジメントイクボスの教科書</p> <p>子育て社員の両立・父親の育休推進・女性活躍・介護と仕事の両立など、取り組まなければならない課題は多い。</p> <p>①日経DUAL②日経BP社③336.3 ニ④2017⑤10081151</p>
3		<p>「育児」と「やりたいこと」を両立するハイブリッドママのススメ</p> <p>お父さんとお母さんに伝えたい大切なこと。子どもは神様からの授かりもの、復帰したときに温かく迎えてもらえる。</p> <p>①三宅 恵里②現代書林③366.3 ミ④2017⑤10086467</p>
4		<p>夫を最強のパートナーにする方法</p> <p>「3歩下がって夫を立てる」はもう古い！ 自立し自由で女として愛されながら、強いパートナーシップを築く方法。</p> <p>①ヒロコ・グレース②大和書房③367.3 ク④2019⑤10083650</p>
5		<p>女たちのテロル</p> <p>どん底の境遇から思想を獲得し、国家と対決した百年前の女たちを甦らせ未来へ解き放つ、三つ巴伝記エッセイ！</p> <p>①ブレイディみかこ②岩波書店③280.4 7④2019⑤10083620</p>

No		
11		<p>熊本のハンサム・ウーマン</p> <p>幕末・近代を生きた、個性豊かな熊本の女性たち。力強く生きぬいたハンサム・ウーマン。</p> <p>①堤 克彦②熊本出版文化会館③281.9 ヅ④2019⑤10085970</p>
12		<p>自分で「始めた」女たち</p> <p>仕事で活躍中の112人が見せてくれる好きなことや夢を追いかけた先にある、美しい世界。眺めているだけで、パワーが湧く本。</p> <p>①グレース・ボニー②海と月社③335.1 ㇸ④2014⑤10098009</p>
13		<p>主夫と生活</p> <p>夫婦の役割交換は可能か？1970年代にニューヨークで活躍した名コラムニストが、仕事を辞めて「主夫」となり、家事や育児に奮闘する1年間の実録。</p> <p>①マイク・マグレディ②アノニマ・スタジオ③367.3 マ④2014⑤10073260</p>
14		<p>女性のいない世界</p> <p>男女比のバランスがいま急激に変わろうとしている。恐怖の近未来予測。2012年ピュリッツァー賞ファイナリスト作品！</p> <p>①マーラ・ヴィステンドール②講談社③334.2 ヒ④2012⑤10068280</p>
15		<p>女性ホームレスとして生きる</p> <p>路上にとどまる彼女たちの「意志」とは何か？女性ホームレスの知られざる生活世界に分け入り、個々の生活史や福祉制度の歴史から、女性が社会的に排除される過程を浮き彫りにする。</p> <p>①丸山 里美②世界思想社③368.2 マ④2013⑤10069811</p>

No		
6		<p>家事労働ハラスメント</p> <p>食事の支度や後片付け、洗濯、掃除、育児に介護…。だれもが必要とする「暮らしの営み」のはずの労働が、なぜ正当に評価されないのか？</p> <p>①竹信 三恵子②岩波書店③366.38 ㌸④2013⑤10070937</p>
7		<p>「変わってしまった女」と「変わりたくない男」</p> <p>なぜ男が支配したのか—「筋肉文化」の宿命。なぜ家事はそんなに辛いのか。</p> <p>①三浦 清一郎②学文社③367.1 ミ④2009⑤10062868</p>
8		<p>99%のためのフェミニズム宣言</p> <p>研究の第一線でも活躍するジェンダー学者たちが、性の抑圧をもたらす現代資本主義の終焉を呼びかける。</p> <p>①シンジア・アルツァ②人文書院③367.17㍗④2021⑤10087863</p>
9		<p>読書する女たち</p> <p>13冊の名著を授業形式でひも解き、現代の女たちが生き延びるすべを探すエッセイ。</p> <p>①ステファニー・スタール②イースト・プレス③367.1 ス④2020⑤10093904</p>
10		<p>#KuToo (クートゥー)</p> <p>私はいつか女性が仕事でヒールやパンプスを履かなきゃいけないという風習をなくしたいと思っているの。なんで足怪我しながら仕事しなきゃいけないんだろう、男の人はべたんこぐつなのに。愚痴ツイートが世界の注目を集める署名キャンペーンに発展！</p> <p>①石川 優実②現代書館③367.1 ｲ④2019⑤10097934</p>

①著者②出版社③分類記号④出版年⑤資料番号

No		
16		<p>脱・不機嫌な女</p> <p>「結婚」「出産」「子育て」という人生のイベントも「仕事」も捨てがたいと悩んでいませんか。キャリアを重ねながらプライベートも充実させるための視点。不平、不満そして不機嫌を吹き飛ばす極意。</p> <p>①武部 純子②柏書房③366.38 ㌸④2013⑤10070694</p>
17		<p>多様な社会はなぜ難しいか</p> <p>口では多様性を唱えつつ、経営会議は「日本人男性ばかり」。こんな会社が日本にまだ多いのはなぜ…？</p> <p>安倍政権で最重要項目に掲げられたにもかかわらず、なかなかかふるわぬ女性活躍の現状を分析。</p> <p>①水無田 気流②日経BP社③367.2 ミ④2021⑤10089423</p>
18		<p>「男女格差後進国」の衝撃</p> <p>2019年12月、世界のリーダーに影響力を持つ「世界経済フォーラム」が発表した「ジェンダー・ギャップ指数」で、日本は前年度より順位を落とし153カ国中121位だった。長年ジェンダー問題について取材・執筆・実践に取り組んできた著者が、世界の取り組みを紹介しつつ「日本で男女格差が縮まらない理由」を考察、国内の成功例を挙げながら、次世代のためにできることを提案する。</p> <p>①治部 れんげ②小学館③367.1 ｼ④2020⑤10091666</p>
19		<p>フェミニスト・ファイト・クラブ</p> <p>「フェミニスト・ファイト・クラブ」、それは実在する女性のつどい。何年もの間、毎月こっそり集っては女性ゆえに差別される仕事のグチとそれとどう対抗するか作戦を話し合ってきた。だけど、この本でついに私たちのクラブを公開するときがきた。ここには、女性が反撃するときに必要な「巧みな戦術のすべて」が書いてある。「ファイト・クラブ」と言ってもただ攻撃するんじゃない。私たちの武器はたつぷりの知恵、そしてユーモアだ。</p> <p>①ジェシカ・ベネット②海と月社③366.3 ㌸④2018⑤10098022</p>
20		<p>男女共同参画と女性労働</p> <p>雇用機会均等法の改正、育児・介護休業法の成立、労基法改正、パート労働法成立など、女性を取り巻く社会環境の整備が急速に進められている。本書では、最新の動向を視野に「男女共同参画経営と新しい労働のあり方」を検証、21世紀に求められる労働環境整備の方途を探究する。</p> <p>①赤岡 功②ミネルヴァ書房③366.3 ㌸④2000⑤10045131</p>

荒尾市立図書館